

令和7年9月定例会 警察危機管理防災委員会の概要

日時 令和7年10月8日（水） 開会 午前10時2分
閉会 午前11時4分

場所 第7委員会室

出席委員 小川直志委員長
安藤友貴副委員長
森伊久磨委員、尾花瑛仁委員、浅井明委員、岡田静佳委員、立石泰広委員、
神尾高善委員、武田和浩委員、蒲生徳明委員、金野桃子委員

欠席委員 なし

説明者 [警察本部]
佐藤久仁恵公安委員会委員長、野井祐一警察本部長、橋本昭文総務部長、
羽石千代警務部長、石井堅次生活安全部長、杉村周一地域部長、
引地信郎刑事部長、内藤淳一交通部長、安留正樹警備部長、
芦澤保弘財務局長、小林直之総務課長、立川正純会計課長、
新井誠警務課長、齋藤克也監察官室長、藤木涉生活安全総務課長、
西嶋俊哉地域総務課長、加藤春樹刑事総務課長、
坂本正憲組織犯罪対策総務課長、久保田豊交通総務課長、
小野瀬孝交通規制課長、本多一美運転免許課長、高橋武公安第一課長、

[危機管理防災部]
武澤安彦危機管理防災部長、鈴木健志埼玉版F E M A推進幹
鶴見恒危機管理防災部副部長、黒澤努危機管理課長、出井正美消防課長、
関口大樹灾害対策課長、関根雄一灾害対策課防災D X政策幹、
石曾根祥子化学保安課長、濱崎勝志危機対策幹

会議に付した事件並びに審査結果

1 議案

| 議案番号 | 件名 | 結果 |
|-------|------------------|------|
| 第112号 | 損害賠償の額を定めることについて | 原案可決 |

2 請願

なし

報告事項

- 1 警察本部関係
大宮駅東口防犯カメラ整備事業の継続を求める決議への取組状況
- 2 危機管理防災部関係
高圧ガス及び火薬類に係る安全の確保について

【付託議案に対する質疑（警察本部関係）】

森委員

今回のこの損害賠償ということで、5年間フルリースした残リース分全てを結果的に負担するということだと思うが、結構な金額で、この標章印字機については、リース契約を解除せずに、ほかに例えば、この印字機を利活用することはできないのか。

交通規制課長

保管場所標章印字機については、あらかじめ不動文字や絵柄が印刷された保管場所標章台紙の特定部分に、保管場所の標章番号、都道府県及び市町村名、そして管轄警察署署長名のみを印字する機能しか有していない。よって同印字機は汎用性がなく、ほかの用途に利活用することができない。

金野委員

国の法律改正により、これまで利用していた保管場所標章印字機が不要となり、賃貸借契約を解除したことに起因する賠償責任、損害賠償とのことだが、国の法律改正により、自治体が財政上の負担を負うことに対する疑問を感じる。国に対して何らかの対応を求める考えはないのか伺う。

交通規制課長

自動車の保管場所の確保等に関する法律の一部改正する法律の施行に伴い発生した費用の予算措置については、国では行ってないと承知している。よって、国で主導した法改正に伴い発生する費用であることから、国における交付金等により措置するよう政府に要望する予定である。

武田委員

国の法改正に伴うことで仕方がないため、確認となるが、今後はこの保管場所の確認の作業はどのような方向性で行うか教えていただきたい。

交通規制課長

自動車の保管場所の確認方法については、現在、保管場所情報に係るデータベースの整備に伴い、自動車の登録番号から確認することが可能となっている。

【付託議案に対する討論】

なし